

第7回医療的ケア研修セミナー

日本小児神経学会は、社会活動委員会の担当で「医療的ケア講師研修セミナー」を平成16年から毎年開催し、その内容をもとに「医療的ケア研修テキスト」を発行しています。平成21年度より「医療的ケア研修セミナー」と改称しています。本年度も下記のように開催します。

- 日 時:** 平成22年11月28日（日）9：30 - 17：30
- 会 場:** 名古屋市立大学病院病棟・診療棟3F大ホール
（〒467-8602 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1）
Tel. 052-853-8077
地下鉄桜通線「名古屋」駅より乗車、「桜山」駅下車。
- 対 象:** 重症神経疾患児・重症心身障害児(者)等の、医療・療育・学校教育・通園通所・訪問看護などに携わる、医師・看護師・保健師等
- 目 的:** 家庭・学校・通園通所施設などにおいて、重症児(者)の在宅地域生活支援のために「医療的ケア」が拡がりを持ちながら適切に行われるよう、専門職が踏まえておくべき方法・技術の具体的諸問題とリスクについて検討し、特に「リスク管理」を重視しながら基本的視点の確認も含めて、整理・共有していく。
- 主 催:** 日本小児神経学会
- 共 催:** 日本重症心身障害学会
- 後 援:** 日本小児看護学会、愛知県医師会、愛知県小児科医会
- 募集人員:** 250名（申し込み先着順）
- 参加費:** 5,000円
- 申込受付:** 2010年7月1日(木)から10月31日(日)まで
- 申込方法:** 定員に達しましたので、受付を終了しました。
- 問い合わせ先:** 日本小児神経学会事務所
E-mail : childneuro@nifty.com; Fax : 03-3351-4067
三浦清邦 豊田市こども発達センター小児神経科
E-mailはこちら
Fax : 052-522-5279
- 専門医研修単位:** 小児神経専門医研修単位5単位、小児科専門医研修単位5単位が認められます

プログラム:

- 9:00 受付開始
- 9:30- 9:50 開会の言葉 インTRODakション・医療的ケアを巡る動き
杉本健郎（日本小児神経学会 社会活動委員会委員長、篠山市
すぎもとボーン・クリニック）
- 9:50-10:50 重症児（者）の摂食・嚥下障害への対応・経管栄養の実際とリスク管理
田角 勝（昭和大学小児科）
- 11:00-12:15 重症児（者）の呼吸障害への対応・医療的ケアの実際的諸問題とリスク管理
北住映二（心身障害児総合医療療育センター）
- 12:15-13:25 昼食・休憩
- 13:25-14:55 重症児（者）の気管切開・誤嚥防止手術・胃瘻造設・導尿の実際とリスク管理
加藤純爾（愛知県心身障害者コロニー中央病院小児外科）
- 14:55-15:55 重症児（者）に対する呼吸理学療法の実際的諸問題とリスク管理
金子満弘（名古屋市 株式会社ジェネラス訪問看護ステーション
ほたる小児部門長兼児童デーサービス初音管理者
・理学療法士訪問リハの中で呼吸理学療法を中心に在宅支援を
行っている）
- 16:05-16:55 医療的ケアを要する重症児（者）の在宅支援における基本的・実際的諸問題
中山恵子（春日井市 在宅介護事業所「心の泉」代表取締役
・看護師医療的ケアに対応できるヘルパー育成・研修に取り組ん
でいる）
- 17:00-17:30 総合質疑応答

備 考： 大ホールでは食事はできません。昼食を持参していただいた場合には、構内のベンチなどで食べていただくこととなります。また、大学内の食堂や近くに食事をとれるところもあります。